



へら研阪神クラブ会報

平成二十四年十月号 No 466

発行〒6660024 川西市久代1丁目5番42号

(株) クシロ内 へら研阪神クラブ

TEL 0727597023 FAX0727598615

Photo 柴田忠幸、郷田 満

編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

藻かけ

午後4時検寸終了。朝、モジリが頻繁にあった美囊川別所橋左岸下流に入った5名が上位独占で、優勝は最長寸43cmを釣った加藤さん、2位の郷田さん、3位の井上さんも同所で良型を揃え入賞した。

釣果率59%。残念ながら検寸時間に間に合わず3名が失格した。(釣果なし扱い)

美囊川の別所橋では長竿で40cm上が釣れ出したが、加古川上流の三段堰は全くの不調。下流、テニスコート前では小ベラではあるがポツポツ釣れていた。

狙いの西脇の三段堰へと分散した。

雨が降らず、川は透明度を増し、沖目へ魚が出てしまっている様だ。

フリーでの入釣で各自目指すポイントへと向い、支流の美囊川別所橋下流でモジリが頻繁にあり数名が入川。加古川は下流の加古川バイパスのかみ手左岸とその堰の下流、水管橋左岸かみ手のワンド、一発大型

午前6時30分、加古川大堰右岸下流の河川敷に集合。

稲森会長の挨拶、郷田理事長よりオープン参加の太田重徳さん、尾高芳夫さんが紹介されました。続いて競技方法の説明と最近の釣況報告があり、前日もあちこち見て回ったが殆ど釣果が無かったとの事。

九月例会

滝沢 享

九月例会成績表
(ヘラブナ二尾長寸)

優勝	加藤 仁	79.7cm	470点
2位	郷田 満	79.3cm	460点
3位	井上 裕之	78.5cm	450点
4位	谷名 正博	78.5cm	440点
5位	北尾 博之	76.7cm	430点
6位	元吉 茂司	76.5cm	420点
7位	田中 秀雄	74.8cm	410点
8位	稲森 豊	74.2cm	400点
9位	熊田 智文	74.0cm	390点
10位	太田 重徳	73.0cm	0cm(オープン参加)
11位	山本 真一	71.9cm	380点
12位	白井 良紀	70.7cm	370点
13位	脇阪 博蔵	70.3cm	360点
14位	藤井 秀和	54.1cm	350点
15位	安藤紀久夫	52.5cm	340点
16位	佐藤 忠純	51.6cm	330点
17位	藤井 栄子	42.6cm	320点
18位	綱島 清一	42.0cm	310点
19位	板東 英昭	41.3cm	300点
20位	伊藤 規行	35.0cm	290点
21位	岡田 寿夫	34.3cm	280点
22位	明石 徹	33.0cm	270点
23位	三木 修	20.7cm	260点

(以下参加点100点)

田路 秀一、森田 定美、瀬野 利夫、高木 勇作、松下 英樹、川村 静香、柴田 忠幸、杉山 健一、栗原 天高、鈴木 誠司、大橋 充、滝沢 享、藤田 武、川上大二郎、柴田美恵子、尾高 芳夫(オープン参加)



美囊川別所橋中洲では40cm級が釣れた



加藤さんが釣った43cmのヘラブナ



表彰風景・田中名人はさすがですな～!

9月例会 加古川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 加藤 仁	25尺	2号	1号	上 10号 下 9号	上下とも 新べらグルテン、わたグル	水深1m 片キン	3枚
2位 郷田 満	24尺	1.5号	1号	上 9号 下 9号	上 マッシュ、真底、藻べら 下 新べらグルテン、いもグルテン、α21	水深1.3m 片キン	5枚
3位 井上裕之	24尺	1.5号	1号	上 9号 下 9号	上下とも 新べらグルテン、真底 いもグルテン	水深1m 片キン	2枚
4位 谷名正博	18尺	2号	1号	上 8号 下 8号	上下とも 尺上、いもグルテン、 わたグル	水深1.5m ドボン	5枚
5位 北尾博之	25尺	1.5号	1号	上 10号 下 8号	上 マッシュ、真底、バラケG 下 新べらグルテン、いもグルテン	水深1m 床	2枚

九月と言えども、まだまだ残暑が
厳しい今日この頃です。
8月に還暦を迎え、祝いに買った
25尺の竿が、まだ弧を描く姿を見
ておらず、今回こそはと気合いを入
れた九月の例会でした、
前週に本流へ試釣に行った井上
さんの話では、状況は良くないとの
事。今年は何処の河川も天候不順で
満足のいく釣果が得られず、今回も
厳しい状況になりそうでした。
早朝5時に井上さんが迎えに来
てくれ、加古川へとスタートです。

車中では早速ポイント選びの話
となりりましたが、取りあえず現場
の状況を見てから判断することに
しました。
6時過ぎに美囊川に着き別所橋
から様子を見ると、モジリが頻繁に
見られたのでこのポイントに決め
る事にしました。
会長の挨拶が終わり、試釣報告を
聞いても厳しい状況の様です。
釣り場へスタートと同時にすぐ
に出ようとしたのですが、Mさんの
車が邪魔をして出られません。
やっと出られたと思ったら、Mさ
んと北尾君が同じ方向へ一目散に
走って行きます。

Mさんは前回も美囊川で良い釣
果に恵まれているから、今日もきつ
と行くだろうと...二人で思いな
がら土手を走って到着すると、すで
に郷田さんも準備をしていました。
我々も支度を急ぎポイントに向
かいました。ポイントまでは直線に
工事用の道が出来ていて比較的楽
に入る事が出来ました。
かみ手よりMさん(元吉)、井上
さん、私、郷田さん、北尾さんの順
に入り釣り開始です。仕掛けは竿2
5尺、道糸2号、ハリス1号、エサ
はいつもの新へらグルテンのみで
す。他の3人がまだ準備をしてい

る最中にこちらは十投目くらいでジ
ヤミらしき触りがあり、魚の気配を
感じて良い状況です。
隣にいる井上さんが何かバタバタ
しているので聞くと、いつものベス
トを忘れて、メガネや小道具が無い
のでムクトップのウキではアタリが
分からないので、パイブトップのウ
キに交換しながら苦戦しています。
かみ手も元吉さんの前で頻繁にモ
ジリがあるが「なかなか当たらない」
とブツブツ愚痴ばかり言う始末で、
波乱万丈の幕開けです
片キンで十分ウキが止まるほどの
流れで、最初はマブ、亀が釣れ、次
に二節ほどの喰い上げを合わすと、
25尺の竿が弧を描き待望のへらが
釣れました。
その後は一投毎にアタリがあるの
ですが、空ツンばかり続きました。
暫らくして、郷田さん、北尾さん
も釣れ出しましたが、かみ手の二人
はバラシばかりの様です。
十時頃にまた喰い上げを合わせる
と竿が大きく弧を描き、なかなか寄
って来ないへらを慎重に取り込むと
体高があり肉厚の綺麗なへらで、検
寸すると43cmありました。
郷田さんもその後41cmをcm釣り
ここでかみ手の二人を残して、朝地
合いが終了しました。



優勝者 加藤 仁

車中では早速ポイント選びの話
となりりましたが、取りあえず現場
の状況を見てから判断することに
しました。
6時過ぎに美囊川に着き別所橋
から様子を見ると、モジリが頻繁に
見られたのでこのポイントに決め
る事にしました。
会長の挨拶が終わり、試釣報告を
聞いても厳しい状況の様です。
釣り場へスタートと同時にすぐ
に出ようとしたのですが、Mさんの
車が邪魔をして出られません。
やっと出られたと思ったら、Mさ
んと北尾君が同じ方向へ一目散に
走って行きます。

Mさんは前回も美囊川で良い釣
果に恵まれているから、今日もきつ
と行くだろうと...二人で思いな
がら土手を走って到着すると、すで
に郷田さんも準備をしていました。
我々も支度を急ぎポイントに向
かいました。ポイントまでは直線に
工事用の道が出来ていて比較的楽
に入る事が出来ました。
かみ手よりMさん(元吉)、井上
さん、私、郷田さん、北尾さんの順
に入り釣り開始です。仕掛けは竿2
5尺、道糸2号、ハリス1号、エサ
はいつもの新へらグルテンのみで
す。他の3人がまだ準備をしてい

る最中にこちらは十投目くらいでジ
ヤミらしき触りがあり、魚の気配を
感じて良い状況です。
隣にいる井上さんが何かバタバタ
しているので聞くと、いつものベス
トを忘れて、メガネや小道具が無い
のでムクトップのウキではアタリが
分からないので、パイブトップのウ
キに交換しながら苦戦しています。
かみ手も元吉さんの前で頻繁にモ
ジリがあるが「なかなか当たらない」
とブツブツ愚痴ばかり言う始末で、
波乱万丈の幕開けです
片キンで十分ウキが止まるほどの
流れで、最初はマブ、亀が釣れ、次
に二節ほどの喰い上げを合わすと、
25尺の竿が弧を描き待望のへらが
釣れました。
その後は一投毎にアタリがあるの
ですが、空ツンばかり続きました。
暫らくして、郷田さん、北尾さん
も釣れ出しましたが、かみ手の二人
はバラシばかりの様です。
十時頃にまた喰い上げを合わせる
と竿が大きく弧を描き、なかなか寄
って来ないへらを慎重に取り込むと
体高があり肉厚の綺麗なへらで、検
寸すると43cmありました。
郷田さんもその後41cmをcm釣り
ここでかみ手の二人を残して、朝地
合いが終了しました。

開拓釣り親睦会中止

九月三十日(日)に吉井川上流で
開催予定されていましたが、台風十
七号が近畿地方に同日の午後後に再
接近するとの事なので、帰宅時に暴
風が吹き荒れている事が予想され、
会員の皆様の安全を考え、稲森会長
ならびに役員諸氏の協議で中止を
決定致しました。

